

研究課題名 免疫チェックポイント阻害薬に伴う免疫関連副作用の新規診断マーカーおよび病態解析に関する研究

1. 研究の対象

2015年11月2日以降に当院で・免疫チェックポイント阻害薬に伴う内分泌障害に関する研究【試験番号 2015-0273】に参加された方

2. 研究目的・方法・研究期間

目的:免疫チェックポイント阻害薬に伴う免疫関連副作用の新規診断マーカーおよび病態解明を目指し、保存された検体を以下の実験に使用します。

1. 蛍光抗体法による抗下垂体抗体の評価
2. 新規自己抗体の網羅的解析
3. ELISAによる自己抗体の定量的評価法の開発
4. 疾患特異的 HLA の解析
5. 末梢血リンパ球の抗原特異的リンパ球応答の解析

方法:血液試料と組織試料を用いて、以下の2点を行います。

- ・血液中の下垂体に対する抗体を解析します。
- ・血球を用いて HLA を解析します。
- ・血球を用いてリンパ球応答を解析します。

研究期間:承認実施日 ～ 202~~30~~年3月31日

研究代表者:名古屋大学大学院医学系研究科糖尿病・内分泌内科学・教授・有馬寛

研究分担者:名古屋大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科・病院講師・岩間信太郎

研究の実施場所:名古屋大学大学院医学系研究科 医系研究棟1号館6階 糖尿病・内分泌内科学教室

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:血清、血漿、末梢血単核球 等

情報:病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報

が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科 病院講師 岩間信太郎

名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学 教授 有馬寛

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 医系研究棟 1 号館 6 階

名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学

電話番号 052-744-2142